

第 37 期 決 算 公 告

2026年5月29日

滋賀県守山市欲賀町503番地
福島グラビア株式会社
代表取締役 千原亮

貸 借 対 照 表

(2026年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	71,351,894	流動負債	133,193,763
現金及び預金	2,298,724	買掛金	25,225,978
貯蔵品	18,184,166	未払金	45,447,634
未収入金	2,630	未払費用	10,647,497
短期貸付金	50,328,155	未払法人税等	2,524,200
短期債権	538,219	未払事業税	12,006,100
		未払消費税等	17,691,000
固定資産	247,638,224	預り金	738,954
有形固定資産	219,230,608	賞与引当金	18,912,400
建物	119,386,747		
構築物	617,174	固定負債	41,872,269
機械装置	90,612,405	退職給付引当金	41,872,269
車輛運搬具	630,527		
工具器具備品	3,874,027	負債合計	175,066,032
建設仮勘定	4,109,728		
無形固定資産	218,400	(純資産の部)	
施設利用権	218,400	株主資本	143,934,077
投資その他の資産	28,189,216	資本金	50,000,000
投資有価証券	249,400	利益剰余金	93,934,077
長期前払費用	1,897,278	利益準備金	12,500,000
繰延税金資産	26,042,538	その他利益剰余金	81,434,077
		繰越利益剰余金	81,434,077
		評価・換算差額等	9,991
		その他有価証券評価差額金	9,991
		純資産合計	143,924,086
資産合計	318,990,118	負債純資産合計	318,990,118

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品、製品、仕掛品、原材料、貯蔵品

移動平均法に基づく原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定)

有価証券の評価基準及び評価方法

ア 時価のあるもの

決算期末日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定)

イ 時価のないもの

移動平均法に基づく原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法

無形固定資産

定額法

ただし、自社利用ソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する部分を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

当社はプラスチックフィルムの製造を行っております。これらの製品については、当該製品の引き渡した時点で履行義務が充足されると判断し、当該時点で収益を認識しております。なお、国内の販売において、出荷時から引渡しまでの期間が通常の間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理は、税抜き方式によっております。

グループ通算制度を適用しております。

2. 当期純利益金額

当期純利益金額 80,789,450円